



平成31年3月7日
独立行政法人国立科学博物館

特別展「大哺乳類展2ーみんなの生き残り作戦」

報道内覧会のご案内

国立科学博物館(館長 林 良博)では、2019年3月21日(木・祝)から2019年6月16日(日)まで、特別展「大哺乳類展2ーみんなの生き残り作戦」を開催いたします。

つきましては、3月20日(水)15:00から報道内覧会を開催いたします。

ぜひ、この機会にご臨席いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

特別展「大哺乳類展2ーみんなの生き残り作戦」報道内覧会

【日時】2019年3月20日(水)15:00~17:00(受付開始14:30)

【会場】国立科学博物館 地球館 特別展会場 (東京・上野公園)

※受付は国立科学博物館地球館1階特別展示室入口

特別展「大哺乳類展2ーみんなの生き残り作戦」

【会期】2019年3月21日(木・祝)~2019年6月16日(日)

【会場】国立科学博物館

【主催】国立科学博物館、朝日新聞社、TBS、BS-TBS

<本件担当者>

独立行政法人 国立科学博物館
事業推進部 特別展担当 佐々木・飯岡・三浦
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL:03-3822-0111/FAX:03-5814-9898

<取材に関するお問い合わせ先>

特別展「大哺乳類展2」広報事務局(共同PR)担当/三井、安田、副島
TEL:03-3575-9823 E-mail:mammal2-pr@kyodo-pr.co.jp



特別展「大哺乳類展 2 —みんなの生き残り作戦」 報道内覧会のご案内

日時：2019年3月20日（水）15:00～17:00（受付開始 14:30～）

会場：国立科学博物館（東京・上野公園）

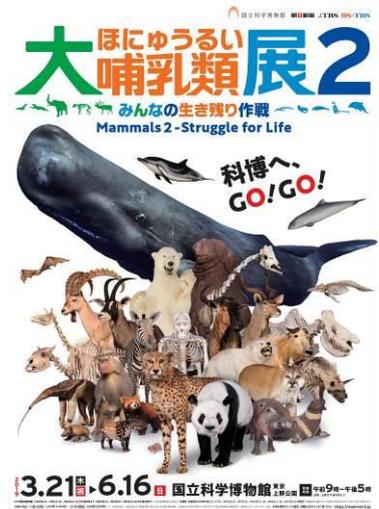
謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、2019年3月21日（木・祝）から6月16日（日）まで、国立科学博物館にて特別展「大哺乳類展 2—みんなの生き残り作戦」を開催する運びとなりました。

本展は、地球上の環境に適応し、繁栄してきた哺乳類の「生き残り作戦」をテーマに、剥製や骨格標本など500点以上の圧倒的なボリュームで、哺乳類の生き残り作戦に迫ろうとするものです。

本展の開催に先立ちまして、**3月20日（水）15:00より、報道内覧会を開催いたします。**

当日は、本展を監修した3名の研究者による展示解説ツアーを行う予定です。下記概要にて開催致しますので、ご多忙かとは存じますが、是非ともご出席賜りますようお願い申し上げます。



敬具

記

- 日時／2019年3月20日（水）15:00～17:00（受付開始 14:30～）
- 会場／国立科学博物館（東京都台東区上野公園 7-20）
- スケジュール／**15:15～17:00 地球館 1F 特別展示室にて自由内覧**
15:00～15:15 開会式（主催者挨拶、監修者紹介、テープカット）
15:30～16:30 3人の監修者による展示解説ツアー開始（約1時間の予定）
＜監修者＞
川田伸一郎（国立科学博物館 動物研究部 脊椎動物研究グループ 研究主幹）
田島木綿子（国立科学博物館 動物研究部 脊椎動物研究グループ 研究主幹）
和田直己（山口大学 共同獣医学部 教授）

※報道内覧会とあわせて、特別招待者をお招きする特別内覧会を同時に開催いたします。

【本件に関するお問い合わせ】

特別展「大哺乳類展 2」広報事務局（共同 PR 内） 担当：三井、安田、副島
TEL. 03-3575-9823 / FAX. 0120-653-545 / E-mail. mammal2-pr@kyodo-pr.co.jp
〒104-8158 東京都中央区銀座 7-2-22 同和ビル 7F

特別展「大哺乳類展 2」の見どころ

哺乳類はどうやって生き残ってきたの？ その作戦に迫る！

本展では、剥製や骨格標本 500 点以上の圧倒的なボリュームで、最新の解析映像なども交えながら、哺乳類が獲得した特徴的な能力であるロコモーション(移動運動)を軸に、「食べる」「産む・育てる」際の作戦にも迫ります。



大迫力！約 200 種の 哺乳類が「大行進」

陸の哺乳類も海の哺乳類も大集合

会場中央には、科博が誇る哺乳類の剥製標本を約 200 種一堂に展示し、分類群ごとに紹介します。



哺乳類大行進イメージ



ロコモーション(移動運動)の 仕組みに迫る

最新の解析映像も公開

餌や獲物を見つけ出し、子孫を残すために、哺乳類は様々な環境に適応した特有の移動運動、すなわち「ロコモーション」能力を発達させてきました。同じ脊椎動物である魚類や爬虫類とはまったく異なる、哺乳類の多様で自由な動きの仕組みに迫ります。



チーターの疾走を再現した 3D モデル連続画像
©Animal System Physiology, Yamaguchi Uni. (Prof. Wada)



巨大な哺乳類たちが間近に！

マッコウクジラの珍しい標本も初公開！

哺乳類たちは、生息する環境の中で、それぞれの作戦に応じて体の大きさも変化させてきました。マッコウクジラは巨大な頭部に、脳油を満たした袋など特有の器官を持っています。こうした構造を紹介するために、16m の全身骨格の右半分を実物大の模型で覆った、きわめて珍しい標本も初公開！



マッコウクジラ
©国立科学博物館/画・渡辺芳美



マッコウクジラ (全身骨格+模型)
©makkobo



歯やあごを見くらべ

ネズミからクジラまで約 200 点の頭骨を展示

草、肉、昆虫、魚など、歯やあごは食べるものに適した形に進化してきました。食べるものごとに分けて展示をすることで、どこが違うのか見比べることができます。

動く！「バクバク頭骨」も展示。
獲物を捕らえる口の動きを再現！



シャチ (頭骨)



キリン (頭骨)



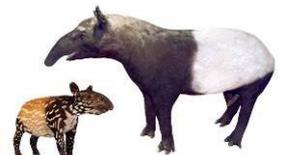
オスのアピール作戦と命をつなぐための工夫

交尾にも作戦あり！

生息環境に順応した結果、生殖器にも自分の子孫を残すための手段が進化しました。また、メスへの求愛アピールやオス同士の競争のために、オスが角や歯をユニークな形に進化させた哺乳類もいます。あわせて、子どもに備わった生き残り作戦にも着目します。



セレベスパビルサ (頭骨)
アピールするための歯が伸びすぎて死に至ることも？



マレーバク親子 (剥製)
写真撮影：石原秀樹
子どもの時だけ親と違う毛色をもつものがいます。



鎌倉・由比ガ浜に漂着したシロナガスクジラを展示

2018年8月、鎌倉市の由比ガ浜海岸に漂着(ストランディング)した、生後数カ月とみられるシロナガスクジラの頭骨などを展示すると共に、最新の研究成果をお伝えします。クジラの生態を知り、環境問題への理解を深めるのにも役立つ貴重な情報です。

特別展「大哺乳類展 2」広報事務局 行

【特別展「大哺乳類展 2」報道内覧会 参加申込書】

FAX 送信先 : 0120-653-545

E-mail : mammal2-pr@kyodo-pr.co.jp

ご多用中の折、誠にお手数ですが、準備の都合上、**3月19日(火)**中に返信用紙にご出欠、必要事項ご記入の上、FAX またはメールにてお知らせくださいますようお願い申し上げます。

■日時/2019年3月20日(水) 15:00~17:00
(受付開始 14:30~)

■会場/国立科学博物館(東京 上野公園)

受付は、地球館 1F 特別展示室入口です。

※特別展入場口(SL横)よりご入館ください。

■アクセス/JR「上野」駅(公園口)から徒歩5分

銀座線・日比谷線「上野」駅(7番出口)から徒歩10分

京成線「京成上野」駅(正面口)から徒歩10分

※車でのご来館はご遠慮下さい。



ご出欠	□ 報道内覧会ご出席 (15:00~17:00) (スチール / ムービー / 撮影なし)
貴社名	
部署名	
貴紙/誌名	
お名前	(合計 名)
ご連絡先	TEL : FAX :
	E-mail :
ご掲載予定日	月 日 (号) 掲載/アップ予定
連絡欄	※インタビューや取材のご希望がありましたら、ご記入ください。

※ご返信いただいた個人情報は、本展のPR活動以外の目的で使用することはありません。
【本件に関するお問い合わせ】

特別展「大哺乳類展 2」広報事務局(共同PR内) 担当:三井、安田、副島
TEL. 03-3575-9823 / FAX. 0120-653-545 / E-mail. mammal2-pr@kyodo-pr.co.jp
〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル7F

大 ほんにゆうるい 哺乳類展 2

みんなの生き残り作戦

Mammals 2 - Struggle for Life

科博へ
GO!GO!



2019 3.21 木祝 ▶ 6.16 日 国立科学博物館 東京 上野公園 開館時間 午前9時~午後5時 金曜・土曜は午後8時まで

GW特別延長開館：4月28日(日)~5月5日(日・祝)は午後8時まで、5月6日(月・休)は午後6時まで ※いずれも入場は各閉館時刻の30分前まで
休館日：月曜日および5月7日(火)【ただし、3月25日(月)、4月1日(月)、4月29日(月・祝)、5月6日(月・休)、6月10日(月)は開館】※開館時間や休館日については変更する可能性があります。公式サイト等でご確認ください。
主催：国立科学博物館、朝日新聞社、TBS、BS-TBS 後援：日本動物園水族館協会、東京都恩賜上野動物園、日本哺乳類学会 学術協力：山口大学 協賛：凸版印刷 <https://mammal-2.jp>

哺乳類はどうやって生き残ってきたの？ その作戦に迫る！

大好評を博した特別展「大哺乳類展 陸のなかまたち/海のなかまたち」から9年、哺乳類たちが上野に帰ってきます。今回のテーマは「生き残り作戦」。本展では、剥製や骨格標本500点以上の圧倒的なボリュームで、最新の解析映像なども交えながら、哺乳類が獲得した特徴的な能力であるロコモーション（移動運動）を軸に、「食べる」「産む・育てる」際の作戦にも迫ります。



大迫力！
哺乳類大行進

会場中央には、科博が誇る哺乳類の剥製標本を一堂に展示し、分類群ごとに紹介します。

1 ロコモーション（移動運動）

作戦 1

チーター

餌や獲物を見つけ出し、子孫を残すために、哺乳類は様々な環境に適応した特有の移動運動、すなわち「ロコモーション」能力を発達させてきました。同じ脊椎動物である魚類や爬虫類とはまったく異なる、哺乳類の多様で自由な動きとは？

チーター骨格

2 食べるための歯とあご

作戦 2

歯やあごは、食べるものに適した形に進化してきました。草、肉、魚など、食べるもので歯やあごの形がどう違うか見比べてみましょう。

上下顎骨
(左:ライオン、右:キリン)

ジャチの頭骨

ジュゴンの頭骨

バクバク動くジャチの頭骨も登場!

3 オスの繁殖作戦

作戦 3

メスへの求愛アピールやオス同士の競争のために、オスが角や歯をユニークな形に進化させた哺乳類もいます。

バビルサの頭骨

交尾にも作戦あり!

哺乳類の陰茎骨
(左:タヌキ、中:クズリ、右:アライグマ)

イッカクの頭骨

4 コドモも生き残り作戦!

作戦 4

哺乳類のコドモが備える生き残り作戦にも注目します。

マレーバク

親子で毛の色が違うのはなぜ??

写真撮影:石原秀樹

最新情報

由比ガ浜に漂着したシロナガスクジラ

2018年8月、鎌倉市の由比ガ浜海岸に漂着（ストランドینگ）した、生後数カ月とみられるシロナガスクジラの頭骨などを展示すると共に、最新の調査結果をお伝えします。クジラの生態を知り、保護にも役立つ貴重な情報です。

©2018 国立科学博物館

音声ガイド

俳優の瀬戸康史さんが本展をナビゲート。動物好きの瀬戸さんと、哺乳類の生き残り作戦を楽しみながら学びましょう!

貸出料金:550円(税込)

瀬戸康史
(せとこうじ 俳優)

1988年、福岡県生まれ。学生時代は獣医を目指すなど、動物への関心も深い。現在はドラマや映画、舞台と幅広く活躍。命の尊さや伊達を扱った大きな話題を集めたドラマ「透明なゆりかご」や、映画『寝ても覚めても』などに出演。舞台「関数ドミノ」では第72回文化庁芸術祭演劇部門新人賞を受賞した。さらにNHK連続テレビ小説「まんぷく」で主人公夫妻を生産支える青年・神部茂役で話題を集める。

記念講演会 哺乳類の生き残り作戦

日時:3月21日(木・祝)
13:00~15:00 (12:30開場)

場所:国立科学博物館 日本館2階 講堂

講演者:和田直己(山口大学共同獣医学部教授)、川田伸一郎(国立科学博物館 動物研究部 脊椎動物研究グループ研究主幹)、田島木綿子(国立科学博物館 動物研究部 脊椎動物研究グループ研究主幹)

参加費:無料
※ただし、本展のチケット(半券可)をお持ちの方に限ります。

定員:120名

参加方法:当日10:00より講堂入口で入場整理券を配布します。
※入場整理券1枚につき、お一人様ご入場いただけます。
※入場整理券はお一人様1枚のみ受け取れます。
※入場整理券は予定枚数に達し次第、配布を終了いたします。

早良朋さんサイン会

展覧会ナビゲートキャラクター「チー太」「まっ子」を描き下ろした、漫画家・早良朋さんの初となるサイン会を開催します。

日時:3月23日(土) 15:00~ 場所:国立科学博物館 日本館2階 講堂

定員:先着40名(要整理券) 参加方法:サイン会当日、「大哺乳類展2」会場内ショップで、「へんなものみっけ!」コミックスを購入された方で、サイン会への参加をご希望の方に先着順で整理券を配布します。(整理券配布時間:9:00~15:00)

※入場整理券1枚につき、お一人様ご参加いただけます。
※入場整理券はお一人様1枚のみ受け取れます。
※入場整理券は予定枚数に達し次第、配布を終了いたします。

早良朋(さわら・とも/漫画家)

「月刊!スピリッツ」で、博物館の舞台裏を描く人気ストーリー漫画「へんなものみっけ!」を連載中。 「へんなものみっけ!」©早良朋/小学館

金曜夜はギャラリートーク

金曜夜に不定期で、展示を監修した科博研究者などによるギャラリートークを行います。実施日は決まり次第、公式サイトなどでお知らせします。

お問い合わせ:03-5777-8600(ハローダイヤル) FAX:03-5814-9898
特別展「大哺乳類展2—みんなの生き残り作戦」
公式サイト: <https://mammal-2.jp>
国立科学博物館サイト: <http://www.kahaku.go.jp/>

アクセス

国立科学博物館 〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
JR「上野駅」(公園口)から徒歩5分/東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」(7番出口)から徒歩10分/京成線「京成上野駅」(正面口)から徒歩10分
※敷地内に駐車場および駐輪場はございません。



入場料(税込)	前売券	当日券
一般・大学生	1,400円	1,600円
小・中・高校生	500円	600円
金曜・土曜限定 ペア得ナイト券	2名1組 2,000円 (会場で当日午後5時以降販売。2名様同時入場限定)	

※前売券は2019年1月15日(火)から3月20日(水)まで販売
※未就学児ならびに障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名様は無料
※本券で本展を閲覧された方は、同日に限り常設展(地球館・日本館)もご覧いただけます。

●チケット販売場所:国立科学博物館(休館日を除く)、展覧会公式サイト、各プレイガイド
●各チケットの詳細は、展覧会公式サイトをご確認ください。